

劇的！！ 移住ビフォーアフター

vol.12 広尾町 澤村 拓也 さん

1 どうしてこのまちに？

去年6月に緊急事態宣言が明けてから11月にかけて、車で日本一周をして自分が住む場所・働く場所を自分の目で見てみたいと思い、旅に出ました。もともと北海道に憧れがあり、旅中でも1カ月半滞在しました。そのなかで十勝の自然や雄大さに惹かれ、十勝に住みたいと思いました。十勝の中でも広尾町は海も山もあり、地元の島と似ている部分があったので広尾町に運命的なものを感じました。

2 広尾町に来てどのように感じましたか？

今年のウッドイルミネーションを始めたときですが、町の方がすごく協力的で嬉しかったです。今までの仕事は、自分のプロジェクトに対して肯定的ではない人が少なからずいました。その際、説得することに苦労しましたが、今回のウッドイルミネーションの時は皆さん協力的でした。こちらから声掛けしなくても、積極的にいいアイデアをくれたり、組み立てや加工・取り付けの時も色々な方が協力してくれたりして、暖温かい町だなと実感して、来て良かったなと思いました。



3 広尾町に来る前に不安（心配）に思っていたことは？

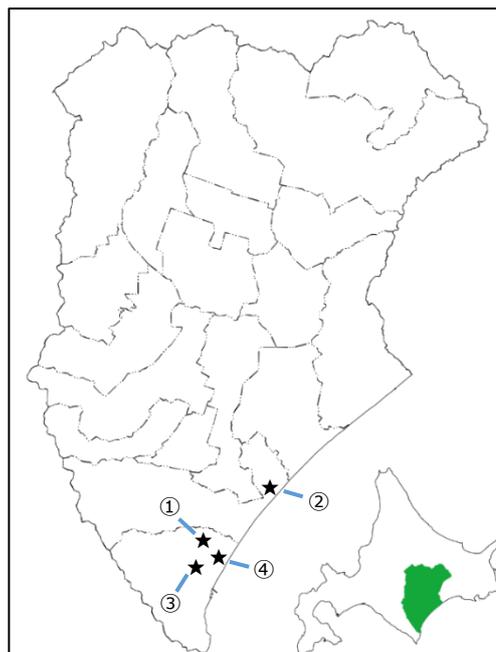
家ですね。ネットで探したり役場の方に探していただいたりしたのですが、広尾町は賃貸物件が少なく、探すのに苦戦しました。前職が住宅設備メーカーだったこともあり、家の重要度がかなり高かったので余計に探すのに苦戦しました。探す時間がかかったり、入居が1カ月遅れたりとありましたが今の家は非常に住みやすく満足しています。

4 最後に移住を検討している方へメッセージをお願いします。

自分は不安が少ししかなかったのと、とりあえず行ってみようという感じで来ましたが、意外と苦労せず生活できているので…気持ちが大事かなと思います。寒さ等の気候は、きっと来たら慣れます（笑）ただ、協力隊をしていて思うのが、地域おこし協力隊の仕事は地域に協力することではなくて、地域の方に自分のやりたいことを協力してもらえることが大切だと思いました。最初は自分が地域に協力して、地域を起こすことを考えていましたが、いかに自分のやりたいことを町の人・地域の人と協力してもらえかが大事だということが分かったので、そこを考えながら動けば良いと思います。あとは、自分のやりたいことだけではなくて、町の方の意見を聞きながら仕事を進めていくのが大事なので、謙虚さも必要かなと思います。

まち（十勝）のお気に入りスポット

- ①家具雑貨工房 ki-kiru（きーきる）
→町内で主に無垢の家具を手作りしている工房
- ②晩成温泉のキャンプ場
- ③広尾サンタランド
→日本で唯一のサンタランド
- ④オオバナノエンレイソウ群生地
(シーサイドパークの近く)



広尾町について

広尾町は、北海道十勝管内の最南端に位置し、東は北海道有数の漁業資源を有する太平洋、西は日高山脈の山並みがそびえ立ち、その山系に源を持つ4本の河川が海に注ぎ、豊かな自然を生かした漁業を中心に農林業を基幹産業として発展してきました。また、首都圏を結ぶ海の最短距離に位置する重要港湾「十勝港」は、十勝の海上輸送の拠点港として今後の発展が期待されています。昭和59年にノルウェーのオスロ市から国外初のサンタランドの認定を受けて以来、「愛と平和、感謝と奉仕」を基本理念としてサンタランドにふさわしい町づくりに取り組んでいます。(広尾町HPより)